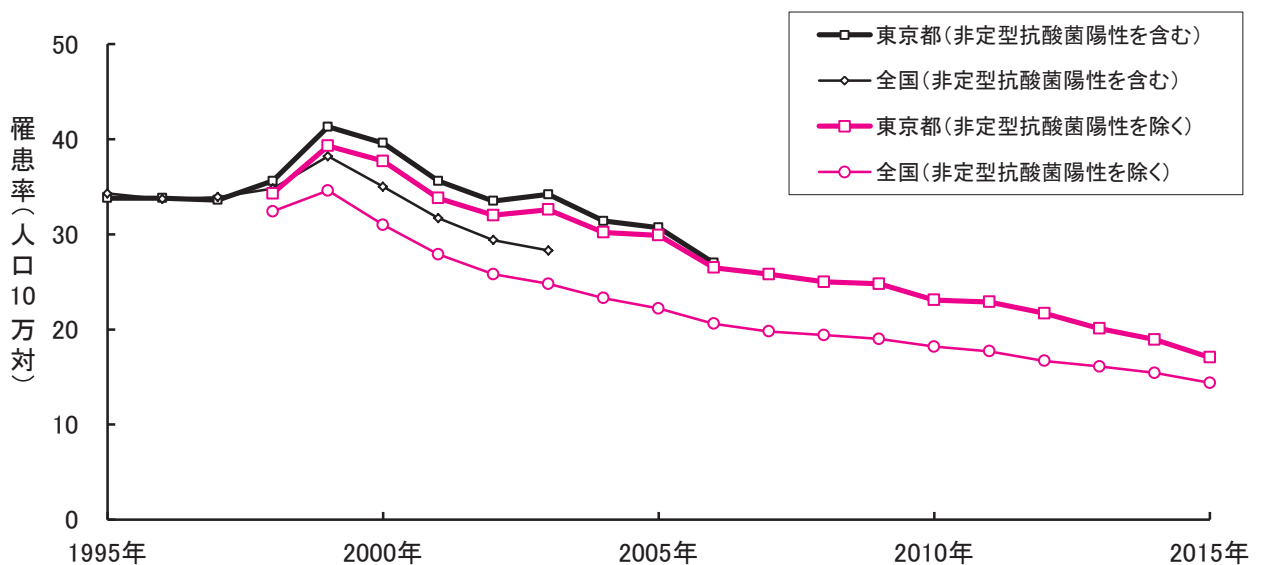


1 新登録結核患者の状況

(1) 新登録結核患者数及び罹患率(人口10万対)の年次推移

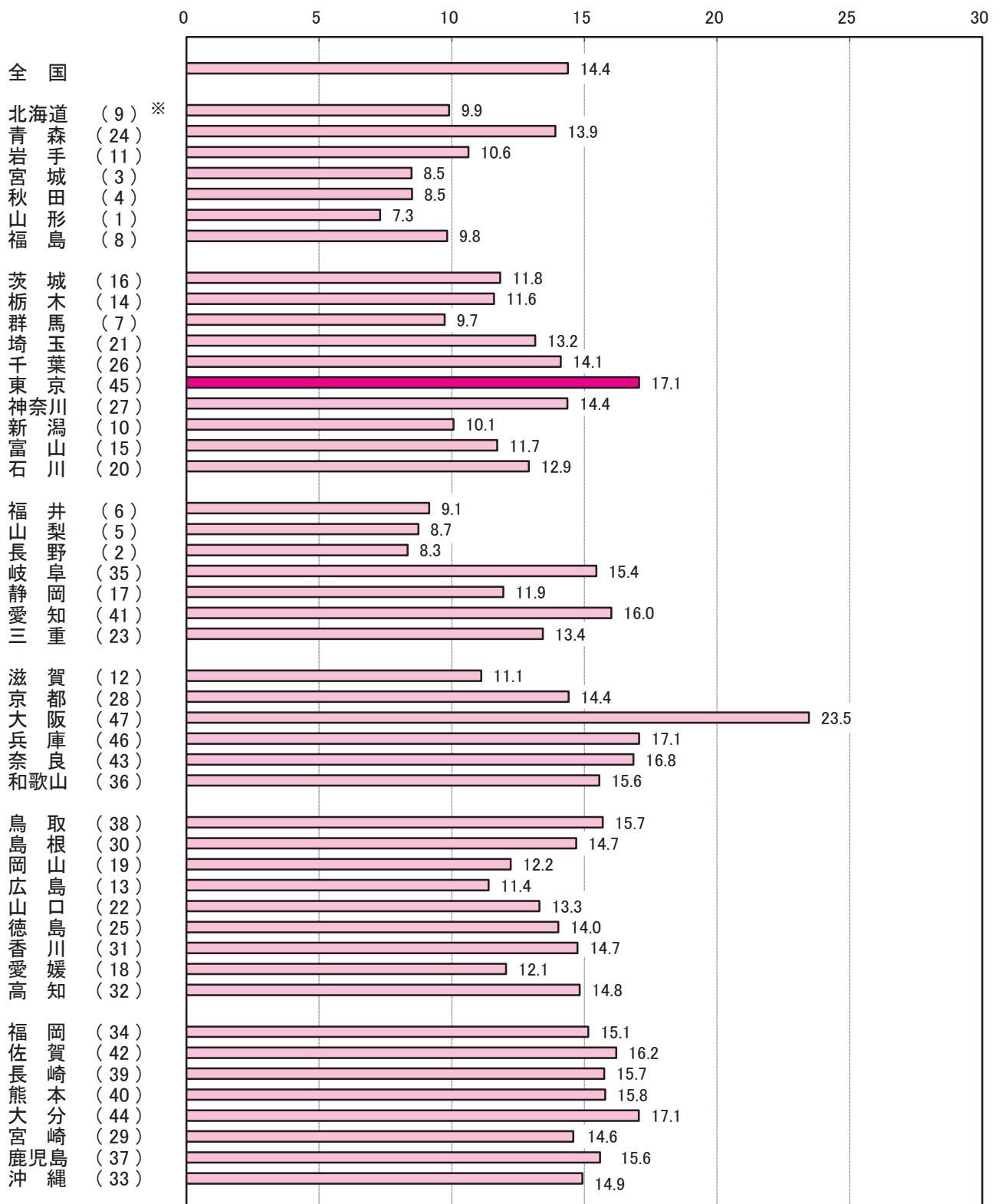
旧分類	東京都		全国		新分類	東京都		全国	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率		患者数	罹患率	患者数	罹患率
1995年	3,984	33.8	43,078	34.3					
1996年	3,978	33.8	42,472	33.7					
1997年	3,967	33.6	42,715	33.9					
1998年	4,225	35.6	44,016	34.8	1998年	4,077	34.3	41,033	32.4
1999年	4,938	41.3	48,430	38.2	1999年	4,693	39.3	43,818	34.6
2000年	4,763	39.6	44,379	35.0	2000年	4,541	37.7	39,384	31.0
2001年	4,331	35.6	40,337	31.7	2001年	4,116	33.8	35,489	27.9
2002年	4,118	33.5	37,527	29.4	2002年	3,926	32.0	32,828	25.8
2003年	4,226	34.2	36,144	28.3	2003年	4,029	32.6	31,638	24.8
2004年	3,915	31.4	-	-	2004年	3,764	30.2	29,736	23.3
2005年	3,846	30.7	-	-	2005年	3,753	29.9	28,319	22.2
2006年	3,409	27.0	-	-	2006年	3,351	26.5	26,384	20.6
2007年	-	-	-	-	2007年	3,305	25.8	25,311	19.8
2008年	-	-	-	-	2008年	3,228	25.0	24,760	19.4
2009年	-	-	-	-	2009年	3,219	24.8	24,170	19.0
2010年	-	-	-	-	2010年	3,045	23.1	23,261	18.2
2011年	-	-	-	-	2011年	3,022	22.9	22,681	17.7
2012年	-	-	-	-	2012年	2,874	21.7	21,283	16.7
2013年	-	-	-	-	2013年	2,671	20.1	20,495	16.1
2014年	-	-	-	-	2014年	2,533	18.9	19,615	15.4
2015年	-	-	-	-	2015年	2,306	17.1	18,280	14.4

注：旧分類は非定型抗酸菌による患者数を含むが、新分類では含まない。
2004年より全国の非定型抗酸菌陽性数は非公開となり、東京都でも2007年より新分類のみの登録となった。



新登録結核患者数及び罹患率は、東京都では2004年(平成16年)以降12年連続、全国では2000年(平成12年)以降16年連続して緩やかな減少傾向が続いている。

(2) 都道府県別新登録結核患者罹患率(人口10万対)



※ ()内は罹患率の順位(小数点以下第2位で四捨五入し、同率の場合はさらに下位まで算出して順位決定)

東京都の結核罹患率は、減少傾向が続いているものの、全国でワースト3位と依然として全国値より高い状況にある。